

「遠赤王」製品を活用し、心も体も爽やかな状態で本格的な夏を迎えるたいものですね

危険な慢性疲労

春風擡頭。「たいとう」と読みます。のどかなさまの意味です。難しい漢字ですね。でも春風がのどかに吹く爽やかな季節を表した、この季節にふさわしい適語だと言えるでしょう。

この漢字が出ると連鎖的に思い出すのが「春眠暁を覚えず」という漢詩ではありません。でも春風がのどかに吹く爽やかな季節を表した、この季節にふさわしい適語だと言えるでしょう。

疲れ気味であると同時に、睡眠で疲労が抜け切れていないことを端的に表しています。

残念なことに、「たかが疲労」と見くびっている方が少なくないようです。

軽視は危険です。疲労を放置していくと重大な病気につながることがあります。疲労とは、精神的・肉體的な負荷によって引き起こされた体のパワーダウンのことを意味します。若い時の疲労は一晩の睡眠や休息で回復しますが、加齢とともに体にたまつた疲労は頑固です。そもそも疲労の根本的な原因はなんなのでしょうか。それはストレスです。

遠赤外線には自律神経の調整作用があります

ストレスは、医学的に肉体的・精神的など五つほどに分類されますが、それらが複合的に絡み合い体の神経系、免疫系、内分泌系のバランスが崩れて発生するといわれています。特に今のような季節の変わり目の時期は要注意です。

ここでは紙幅上、疲労が発生するストレスとのメカニズムの説明は割愛しますが、ではこのストレス、疲労、睡眠障害の悪循環の連鎖を断つにはどうすればいいのでしょうか。

いろいろな方策はあります。大切なのは日常生活のケアです。特に重要なのは自律神経の働きを整えるため

の工夫です。その有効なツールとしてお勧めしたいのが、「遠赤王」シリーズの「日だまり」などによる遠赤外線輻射製品の活用です。

遠赤外線には、いくつかの特徴的な働きがありますが、なかでも特筆されるのが、こうしたストレス・疲労・睡眠障害の悪循環を改善するのに効果的な作用として知られる自律神経の調整作用があります。



「食」のコラム

自律神経を整えるのに必要不可欠な「幸せホルモン」と呼ばれるセロトニンは、体内で貯蔵できないため、食物から摂取しなければならないんです。

セロトニンを体内で生成する栄養素は、必須アミノ酸のトリプトファン、ビタミンB6、炭水化物の三つです。これらの栄養素を効率良く、なおかつ簡単に摂取できるのが、バナナなんです。また、牛乳やヨーグルトなどの乳製品にはトリ

プトファンが含まれているので、バナナミルクジュースにしたり、ヨーグルトと一緒に食べるのもおススメです。

逆に注意が必要な食べ物を知る事も重要ですね。自律神経を乱す原因となるのが、カフェインや砂糖の多い甘い物です。摂り過ぎには気をつけましょう。

自律神経を整える事は、様々な病気の予防にもなるので、意識して取り組みたいですね。

「バナナミルクジュース」

- ・バナナ — 半分～1本
- ・牛乳 — 170cc
- ・黒ゴマ — 少々



①バナナを一口大に切ってジューサーに入れる

②牛乳も加えてジューサーでよく混ぜ合わせてグラスに注いで出来上がり

※ゆるさはお好みで調整して下さい